第38回

日本観光研究学会 全国大会
学術論文集

Proceedings of JITR Annual Conference

2023年12月

日本観光研究学会
Japan Institute of Tourism Research

第38回

日本観光研究学会 全国大会
学術論文集

Proceedings of JITR Annual Conference

2023年12月

タイトルをクリックして
本文へジャンプ
Adobe社が提供する
Adobe Acrobat Reader
で閲覧してください。

目 次

1. レール・トレイルにおけるヘリテージの文化的解釈とツーリズム 1
—サイクル・ツーリズムの視点から—
藤井　秀登（明治大学商学部）

2. 令和 5 年改正漁港法 (漁港漁場整備法) の法的考察 7
—漁港におけるブルーツーリズムを促進する法的仕組み—
渡部　友一郎（第二東京弁護士会）

3. 地方自治体による地域観光資源に関する情報発信の比較分析 11
—X(旧 Twitter) 上の情報発信に着目して—
柴田　海斗（早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科）
野津　喬（早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科）

4. DMO 経営における実践可能なマネジメント手法の実証的研究 17
—A-DMO の研究を起点として—
高橋　一夫（近畿大学 経営学部）
室岡　祐司（九州産業大学 地域共創学部）

5. 制度化による観光施策の推進についての考察 23
—都道府県を軸にした観光推進の仕組み—
田部井　正次郎（日本観光研究学会）

6. 都市の観光戦略におけるイベントの位置付けに関する研究 27
—世界三大雪祭り開催都市(札幌市、ハルビン市、ケベック市)を例に—
張　春輝（北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院 メディアコミュニケーション研究院）
石黒　侑介（北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院 メディアコミュニケーション研究院）

7. 地方宿泊施設の「公共領域」と「私的領域」からの考察 33
—宿泊業外国人材の日本という国での長期定着のために—
原野　恵子（東京都立大学都市環境学部観光科学科）

8. 観光庁補助事業による廃屋撤去・景観整備の実態 39
—群馬県渋川市伊香保温泉を事例として—
西川　亮（立教大学観光学部）
若佐　栞（立教大学大学院観光学研究科）

9. 感染拡大防止策と観光需要喚起策が主要駅周辺流動人口に与える影響 45
崔　明姫（豊橋技術科学大学建築・都市システム学系）
渋澤　博幸（豊橋技術科学大学建築・都市システム学系）

10. オンラインツアーの説明文と参加者レビューでの評価の違い 49
鈴木　美樹（東京都立大学大学院都市環境科学研究科）
仁平　尊明（東京都立大学大学院都市環境科学研究科）

11. バス業界における人材確保のための職務選択・継続の動機要因 55
李　根熙（立命館アジア太平洋大学）
蛯谷　憲治（大分交通株式会社）

12. 口コミデータを用いたミュージアムの地域的価値に関する基礎的研究 59
―ミュージアム評価において妥当な属性を把握するためのテキスト
マイニング―
北川　有美子（金沢大学）
原田　魁成（金沢大学）
佐無田　光（金沢大学）

13. インバウンド観光振興における湯治の継承 65
―鉄輪温泉地区の事例―
堀　桂子（立命館アジア太平洋大学）

14. 発酵ツーリズムにみる経験価値の考察 71
―新潟市・長岡市・上越市の観光まちづくりを事例として―
近藤　政幸（新潟経営大学経営情報学部）

15. 秋田県仙北市における農村観光の取組みについての一考察 77
三浦　知子（敬愛大学国際学部）

16. オーバーツーリズムの対応策に関する一考察 81
―京都市を事例として―
山下　裕明（学校法人大和学園京都ホテル観光ブライダル専門学校）

17. 東北地域の水産加工工場見学についての考察 87
―水産加工事業におけるオープンファクトリーへの展開の
可能性をさぐる―
稲葉　雅子（東北大学大学院経済学研究科）

18. 観光消費による我が国の地域間の経済的非対称性への影響に関する分析 91
鈴木　美穂（元東京都立大学都市環境学部）
日原　勝也（東京都立大学都市環境学部・東京大学公共政策大学院）

19. 松本市中町通り・日の出町通りにおける土地利用の変化 97
―コロナ禍による影響に着目して―
丸山　宗志（松本大学大学院総合経営研究科・総合経営学部観光ホスピタリティ学科）
古川　智史（松本大学大学院総合経営研究科・総合経営学部総合経営学科）

20. 北海道に対する潜在的・顕在的イメージの比較 101
―大学生を対象とした潜在連合テスト (IAT) による検証―
ムニラ　テムル（帝京大学経済学研究科）
花井　友美（帝京大学経済学部）
金　振晩（帝京大学経済学部）

21. 複数のコンテンツによる誘発したツーリズムに関する研究 107
―ロケ地を訪れるファンのトランスメディア的な消費について―
金　千（北海道大学国際広報メディア・観光学院）

22. 観光地のブランドロゴマークの認知と旅行者特性の関係について 113
—訪都外国人旅行者を対象としたアンケートデータの分析に
基づく考察—
目代　凪（元東京都立大学大学院都市環境科学研究科観光科学域）
東原　実咲（東京都立大学大学院都市環境科学研究科観光科学域）
小笠原　悠（東京都立大学大学院都市環境科学研究科観光科学域）
清水　哲夫（東京都立大学大学院都市環境科学研究科観光科学域）

23. ワーケーションがもたらす効果とその要因に関する探索的研究 119
中俣　良太（株式会社パーソル総合研究所）
河田　浩昭（国士舘大学 21 世紀アジア学部）

24. ワーケーション中の観光経験における偶発的体験の影響 125
河田　浩昭（国士舘大学 21 世紀アジア学部）
中俣　良太（株式会社パーソル総合研究所）

25. 日本人はどのように変革的旅行経験を得るか？ 131
—テキストマイニングによる検討—
中島　実穂（株式会社イデアラボ）
小口　孝司（立教大学）

26. 旅行サイトにおける口コミのテキストマイニングによる観光者の 135
歴史的町並みに対する認識・評価についての研究
木村　竜也（立教大学大学院観光学研究科）
羽生　冬佳（立教大学観光学部）

27. ヘドニア、ユーダイモニアな幸福を享受する観光者は誰か？ 139
—北海道を旅する人々の調査から—
林　幸史（大阪国際大学人間科学部）

28. The Impact of Cultural Distance on Tourist Behaviours in Hong Kong 143
FONG, Shuk Chong（School of Hotel and Tourism Management, The Hong Kong Polytechnic University）

29. 観光支援アプリ RED が訪日観光体験に与える影響の考察 149
韓　豊遠（東洋大学国際観光研究科）
栗原　剛（東洋大学国際観光研究科）

30. フィルムツーリズムの定義の広域化、再定義への調査検証 153
—東京ディズニーランド、東京ディズニーシー、
ユニバーサル・スタジオ・ジャパンを事例に—
二重作　昌満（東海大学大学院文学研究科文明研究専攻）

31. 戸隠における山岳宗教地の文化景観の生成と保全に関する考察 159
小林　昭裕（専修大学経済学部）

32.「温泉文化」に関する一考察 165
—ユネスコ無形文化遺産登録の動向と課題—
内田　彩（東洋大学国際観光学部）

33. アイドルを対象としたファンツーリズムの開催地特性および 171
地域住民とファンの相互関係
小嶋　菜保（東京農業大学大学院地域環境科学研究科）
浜　泰一（東洋大学）
町田　怜子（東京農業大学大学院地域環境科学研究科）

34. 中国人観光客の視点からみた縄文遺跡群における多言語対応の現状と課題 177
郭　倩（北海商科大学）

35.「道の駅」の施設整備における地域特性に関する研究 183
―施設機能、駐車場台数、登録年の分析から―
山崎　隆之（香川大学経済学部）

36. ペット同伴旅行者の受入環境に関する基礎的研究 189
―箱根町におけるペット同伴可能な施設の立地・サービスの分析―
ト　テンショウ（東洋大学国際観光学研究科）
杉本　興運（東洋大学国際観光学部）

37. 港町能代における空間構造の変遷と賑わいの場の特性 195
辛　承憲（立教大学大学院観光学研究科）
小野　良平（立教大学観光学部）

38. 日本のインバウンド誘致におけるグリーン・ツーリズムの可能性 201
―日本のグリーン・ツーリズムに対する中国人の意識調査の視点から―
汪　暁東（日本大学国際関係研究科）
宍戸　学（日本大学国際関係学部）

39. 商店街における来街者の減少と都市観光コンテンツとしての可能性 207
―仙台市中心部商店街の事例―
柳津　英敬（東北大学大学院経済学研究科）

40. 観光スポットの SNS における情報の発信と拡散 213
―東京タワーの Facebook 公式アカウントを事例として―
範　鈺錦（立教大学観光学研究科）
杜　国慶（立教大学観光学部）
佐藤　大祐（立教大学観光学部）

41. パリ市内のスピリチュアル系宗教巡礼地 219
―バック通りを事例に―
羽生　敦子（立教大学観光研究所）

42. 若者によって設立されたまち歩き組織の活動の特徴 225
―「あるっこ」の活動を事例として―
山口　太郎（神奈川大学国際日本学部）

43. 観光者の「訪問地での交流意識」の規定要因に関する探索的検討 231
―北海道への来訪者を対象とした Web 調査に基づく分析―
高久　聡司（目白大学社会学部）
大西　律子（目白大学社会学部）
富澤　浩樹（岩手県立大学ソフトウェア情報学部）

44. 年中行事イベントによる都市観光地のレジリエンス 237
―浅草・新仲見世商店街の事例―
稲本　恵子（共栄大学国際経営学部）

45. カーニバルの視点からとらえたガストロノミーツーリズムの対話的交流と地域文化発信の分析 243
―奈良とニュージーランドの地域の食文化体験に着目して―
中野　宏幸（京都産業大学）
高梨　博子（日本女子大学）

46. 宿場町の場所性と再生 249
—歴史的価値から価値共創へ—
尾家　建生（平安女学院大学国際観光学部）

47.「食による地域興しイベント」が開催地の町並みに及ぼす影響 255
—函館西部地区バル街の事例研究—
松下　元則（福井県立大学経済学部）

48. ホップ生産地におけるビアフェスティバルと来場者の特徴に関する一考察 261
—「遠野ホップ収穫祭 2023」来場者アンケート調査を基に—
石川　美澄（金沢星稜大学経済学部）

49. 地方における寺院と連携した観光まちづくりに関する研究序説 267
原田　弘之（大阪成蹊大学国際観光学部）

50. フィルムツーリズムによる地域振興の可能性 271
—札幌フィルムコミッションの発足、役割と課題に関する考察—
崔　鵬（北海道大学国際広報メディア観光大学院）

51. EU における農山魚村地域助成プログラム「LEADER」と LAG による地域振興の特徴 277
—ギリシャ・ロードス島とクレタ島における事例報告—
石本　東生（國學院大學観光まちづくり学部）

52. 文化遺産を活用した学習における観光ボランティアガイドの役割 283
—藤井寺市小学 6 年生のフィールドワークを事例に—
吉田　常行（大阪市立大学大学院文学研究科アジア都市文化学専攻）

53. 歴史資源を活用した広域連携の地域固有のストーリーの発信 289
—学生ガイドの育成を通じて—
野瀬　元子（大東文化大学文学部歴史文化学科）

54. 観光産業への人材輩出 DX の実証実験 295
—コロナ禍でも成功した観光産業への人材輩出を AI を使って DX 化する実証実験開始—
冨吉　光則（川口短期大学ビジネス実務学科）

55. 芸術文化と観光を架橋する人材育成の可能性 301
—芸術文化観光専門職大学における臨地実務実習を事例として—
高橋　加織（芸術文化観光専門職大学 / 芸術文化・観光学部芸術文化・観光学科）
近藤　のぞみ（芸術文化観光専門職大学 / 芸術文化・観光学部芸術文化・観光学科）
佐藤　良子（静岡文化芸術大学 / 文化政策学部）

56. 高等観光教育の質に関する研究動向 307
新庄　瑳やか（東洋大学大学院国際観光学研究科）
栗原　剛（東洋大学大学院国際観光学研究科）

57. インバウンドを視野に入れた観光教育の実践と基礎自治体の役割 311
—文部科学省事業・地域魅力化型採択の公立高校事例に着目して—
峯俊　智穂（立命館大学経済学部）
岩田　聖子（大阪医科薬科大学）

58. ユニバーサルツーリズムの定義に対する批判的検討 317
一井　崇（富山国際大学現代社会学部観光専攻）

59. 旅館における外国人客と日本人客の満足・不満足の要因と背景の相違 323
森下　俊一郎（東北学院大学経営学部）

60. ユニバーサルツーリズムの定義に関する拡張的分析視角の検討 327
―富山県立山町における観光素材探究フィールドワーク実践を通じて―
久保田　美穂子（亜細亜大学経営学部ホスピタリティ・マネジメント学科）

61. Shared Kitchens as Innovation Drivers for the Community 333
Woo Linda（Hong Kong Polytechnic University, School of Hotel and Tourism Management）

62. 災害復興期におけるツーリズム型の間の不親和性 339
―関東大震災後の横浜市震災記念館の変容―
丸岡　泰（石巻専修大学経営学部）

63. デジタル化した記憶の継承 343
―インドネシアにおけるポスト・コロナ禍の災害観光―
齋藤　千恵（金沢星稜大学）

64. 自然観光地での「語り部ガイド」に見る災害経験伝承の可能性 349
―九寨溝地震後ガイドの解説内容の分析をもとに―
閆　耕（立教大学観光学研究科）
橋本　俊哉（立教大学観光学部）

65. ツーリズムと気候変動 355
―これからのツーリズムに向けて―
片瀬　葉香（九州産業大学地域共創学部観光学科）
横山　秀司（九州産業大学）

66. 日本劇場アニメーションの満足度が行動意図に及ぼす影響 361
―韓国キダルト利用者を対象として―
權　永慶（北海道大学大学院国際メディア・観光学院）

67. インドを旅行する日本人における海外旅行保険への加入行動 367
―コロナ禍前の横断研究からの考察―
山川　路代（岐阜大学大学院医学系研究科疫学・予防医学分野）
田中　優子（名古屋工業大学大学院工学研究科）
時信　亜希子（岡山大学病院ダイバーシティ推進センター）
津田　敏秀（岡山大学大学院環境生命科学研究科人間生態学講座）

68. ユーザー生成コンテンツにみる訪日中国人観光者の飲食選好 373
康　乃馨（立教大学観光学研究科）

69. 観光地イメージをめぐるステークホルダーの認識の異同 379
―世界遺産青城山のオンライン情報を事例として―
梁　碩（立教大学観光学研究科）
杜　国慶（立教大学観光学部）
佐藤　大祐（立教大学観光学部）

70. 多層的なローカリティの創出 387
—タイ南部ソンクラー旧市街におけるまちづくりの諸相—
須永　和博（獨協大学外国語学部）

71. シアヌークビルにおける観光空間の棲み分け 393
板垣　武尊（和洋女子大学国際学部）
李　崗（多摩大学グローバルスタディーズ学部）

72. 2012 年～ 2019 年を対象とした東京の観光公式サイト閲覧数による 399
ベクトル自己回帰モデル
東原　実咲（東京都立大学大学院都市環境科学研究科観光科学域）
小笠原　悠（東京都立大学大学院都市環境科学研究科観光科学域）
呉　玲玲（東京都立大学大学院都市環境科学研究科観光科学域）
清水　哲夫（東京都立大学大学院都市環境科学研究科観光科学域）

73. 情報処理技術を用いたユーザフレンドリーな観光情報提供の試み 405
山本　英子（岐阜聖徳学園大学 経済情報学部）
清田　陽司（株式会社 FiveVai）
皆川　優喜（株式会社 FiveVai）
井佐原　均（追手門学院大学心理学部）

74. 日本におけるユニバーサルツーリズム研究の動向に関する考察 411
—論文タイトルを用いたテキストマイニング—
若原　圭子（東京保健医療専門職大学）

75. ガストロノミーツーリズムのアトラクションとしての 417
食文化ミュージアム
高田　剛司（立命館大学食マネジメント学部）

76. 沖縄における平和ガイド団体の現状と課題 421
—各団体の設立理念、及びそれらの発展を中心に—
徐　采琳（琉球大学 / 地域共創研究科）
宮国　薫子（琉球大学 / 国際地域創造学部）

77. ウエルネスツーリズム研究領域としての「温泉マインドフルネス」 427
研究
—温泉とマインドフルネスの親和性に関する考察—
森田　浩司（大阪国際大学国際教養学部）

観光研究（特集号）ならびに「日本観光研究学会全国大会学術論文集」投稿規程 433

「観光研究」ならびに「日本観光研究学会全国大会学術論文集」執筆要項 436

2023年度 大会学術委員会 (Editorial Board of JITR Annual Conference 2023)

委員長 (Chairperson)			
十代田　朗	國學院大學	SOSHIRODA Akira	Kokugakuin University
副委員長 (Vice-chairperson)			
砂本　文彦	神戸女子大学	SUNAMOTO Fumihiko	Kobe Women's University
古屋　秀樹	東洋大学	FURUYA Hideki	Toyo University
委員 (Member)			
内田　彩	東洋大学	UCHIDA Aya	Toyo University
杉本　興運	東洋大学	SUGIMOTO Koun	Toyo University
鈴木　涼太郎	獨協大学	SUZUKI Ryotaro	Dokkyo University
中島　泰	(公財)日本交通公社	NAKAJIMA Yutaka	Japan Travel Bureau Foundation
野口　洋平	愛知淑徳大学	NOGUCHI Yohei	Aichi Shukutoku University
長谷川　明彦	阪南大学	HASEGAWA Akihiko	Hannan University
花井　友美	帝京大学	HANAI Tomomi	Teikyo University
林　幸史	大阪国際大学	HAYASHI Yoshifumi	Osaka International University
松田　充史	大阪成蹊大学	MATSUDA Mitsufumi	Osaka Seikei University
村瀬　慶紀	常葉大学	MURASE Yoshiki	Tokoha University
森重　昌之	阪南大学	MORISHIGE Masayuki	Hannan University
拡大委員 (Extended-member)			
佐野　浩祥	東洋大学	SANO Hiroyoshi	Toyo University
清野　隆	國學院大學	SEINO Takashi	Kokugakuin University
幹事 (Secretary)			
永井　恵一	淑徳大学	NAGAI Keiichi	Shukutoku University
丸山　宗志	松本大学	MARUYAMA Motoshi	Matsumoto University

編集兼発行者
〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-16-19
コンフォルト池袋106　日本観光研究学会
電話 03-6709-2906　FAX 03-6709-2907
HP https://www.jitr.jp/